

## 平成 2 1 年度事業報告

平成 21 年度は、前年に発生した二度の地震による風評被害の払拭を図るべく期待された年であったが、新型インフルエンザの流行や長引く景気の低迷など、引き続き厳しい環境のもとでの事業実施となった。

このような中であって、春からスタートした高速道路料金の割引きにより、県内の宿泊施設や観光地には遠方からも多くの観光客が訪れるようになり、また、9 月には、「早池峰神楽」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことによって国内外からの注目も高まるなどの追い風も見られた。

こうした状況の下、首都圏での観光誘致説明会の開催や 7 月から 9 月まで行った「いわて・平泉観光キャンペーン」、ホームページでの積極的な情報発信などを通じて誘客の促進を図るとともに、新たに 36 名のいわて観光おもてなしマイスターを認定するなど、受入態勢の充実にも努めた。

この他の事業においても、県、市町村及び各観光協会並びに観光関係団体の実施する各種事業と連携して、本県の魅力ある観光資源の宣伝と観光客の誘致拡大に努めた。

本県の観光客の動向としては、平成 21 年観光レクリエーション客入込状況は、平成 20 年を 349,794 人回上回り、対前年比 0.9% 増の 37,515,159 人回の入込み数となった。

前々年の地震による風評被害などで落ち込んだ入込数の回復が見込まれたものの、新型インフルエンザや不況などによって、全体としては微増にとどまった。

地域別では、沿岸地域が ETC 割引きなどの効果により、7.0% の増となったほか、県北地域が 1.2%、県南地域が 0.2% とそれぞれ増加となったが、県央地域が 1.7% 減少した。

外国人観光客の入込みは、新型インフルエンザの流行や円高の継続などが要因となり、対前年比 9.7% 減の 89,464 人回となった。国・地域別では、台湾が対前年比 5.7% 増の 51,596 人回となったが、香港が同 43.1% 減の 11,388 人回、韓国が同 18.1% 減の 8,584 人回となった。

県外修学旅行客の入込みは、学校数が対前年比 0.8% 減の延べ 2,506 校、生徒数が同 1.7% 増の 207,042 人回となった。前年に比べ、北海道、近畿、九州地域などからの学校数、人員がともに増加した。一方、東北、関東、中部、四国、沖縄地域などからの学校数、人員がともに減少した。

## 一般会計（観光振興事業会計）の部

### I 観光事業

#### 1 誘致宣伝事業

##### (1) 観光情報高度化推進事業

岩手県観光ポータルサイト『こちら、岩手ナチュラル百貨店。』いわての旅」の管理運営を行い、各種祭りやイベント等の観光情報、桜の開花や紅葉情報等をタイムリーに発信した。

また、ユネスコ無形文化遺産「早池峰神楽」等の特集や高速道路料金の割引に関連したお得情報「おでんせガイド」を作成し、誘客に努めた。

年 度	平成 21 年度	平成 20 年度	平成 19 年度
アクセス件数 (対前年度比)	1,642,060 件 (74.6%増)	940,569 件 (143.1%増)	386,773 件 (10.5%増)

##### (2) 観光宣伝事業等負担

(社)日本観光協会、岩手県空港利用促進協議会、みちのく五大雪まつり推進協議会、チャグチャグ馬コ保存会等の観光団体に負担金を支出するなど、各種事業の支援を行った。

## 2 受入態勢整備事業

### (1) 「いわて観光おもてなしマイスター」育成事業

観光客等と接する機会の多い宿泊、観光及び土産品販売の施設の従事者や観光関係団体の職員等を対象に、接遇や観光知識に関する認定研修会を実施し、他の模範となる人材を「いわて観光おもてなしマイスター」として36名認定した。

#### ① いわて観光おもてなしマイスター認定結果

○ 認定者 36人（応募者41人、受講決定者41人）

○ 認定日 平成22年1月15日（金）

○ 内 訳 (単位：人)【平成19年度～平成21年度の合計】

区 分	県北広域 振 興 圏	県央広域 振 興 圏	県南広域 振 興 圏	沿岸広域 振 興 圏	計
宿泊施設	1【1】	3【22】	9【32】	5【7】	18【62】
観光ボランティアガイド	0【1】	3【10】	2【10】		5【21】
観光協会・案内所	1【2】	0【5】	0【2】	0【1】	1【10】
観光施設		0【4】	4【10】	1【3】	5【17】
バス・鉄道	0【1】	1【4】	1【2】	0【1】	2【8】
土産品店・飲食店		0【2】	4【4】	1【1】	5【7】
NPO団体		0【1】			0【1】
計	2【5】	7【48】	20【60】	7【13】	36【126】

#### ② 認定研修会

##### ○ 第I期

実施期日	会 場	内 容	受講者
H21. 9.15	いわて県民情報交流センター(アイーナ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演 「ホスピタリティマインド」 (講師：(財)岩手県観光協会理事長 佐藤義正)</li> <li>・ 接遇研修 「おもてなしの基本」「ワンランク上のおもてなし」(講師：(財)日本交通公社嘱託講師 渡壁ほづみ氏)</li> </ul>	41人

H21. 9. 16	いわて県民情報交流センター(アイーナ)	<p>観光知識講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手の歴史講義 「胆沢鎮守府の成立(アテルイと坂上田村麻呂)」、 「安倍氏・清原氏・平泉藤原氏、奥の細道と平泉」 (講師：福島大学名誉教授前東北歴史博物館長 工藤雅樹氏)</li> <li>・講演 「岩手の観光振興について」 (講師：岩手県商工労働観光部長 廣田淳氏)</li> <li>・岩手の旅講座 ガイドブック「岩手の旅」を基に、観光知識とおもてなし事例について、各講師による講義を実施 (講師：(社)久慈市観光物産協会専務理事 貫牛利一氏、 花巻温泉(株)外販部次長 佐藤寿美氏 )</li> </ul>	41人
------------	---------------------	--	-----

○ 第Ⅱ期

実施期日	会 場	内 容	受講者
H21. 11. 17	平泉町(中尊寺、毛越寺等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実地研修 (中尊寺、毛越寺、観自在王院跡、無量光院跡、柳之御所資料館、文化遺産センター) ガイド実践体験</li> </ul>	40人
	盛岡地域交流センター(マリオス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光知識試験 岩手の観光地、歴史・文化等に関する知識について実施</li> </ul>	
H21. 11. 18	盛岡地域交流センター(マリオス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例発表 おもてなし実践例のロールプレイング</li> </ul>	40人
	いわて観光経済交流センター会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定審査委員会 認定審査委員が出席状況、観光知識試験結果、認定研修会レポート及びおもてなし事例発表について審査</li> </ul>	

### ③ 認定証授与式

実施期日	会 場	内 容	認定者
H22. 1. 15	いわて県 民情報交 流センタ ー（アイ ーナ）	・認定証授与 （財）岩手県観光協会理事長 佐藤義正から「いわて 観光おもてなしマイスター」に認定証、バッジ及び盾 を授与	36人

## (2) 「いわて観光おもてなしセンター」管理運営

協会内に「いわて観光おもてなしセンター」を設置して、手紙、電話及びメール等により寄せられる本県の観光に係る苦情、意見・提言等に対応した。

### ① 苦情等対応状況

区 分	件 数	主 な 内 容
意見・提言等	8件	① 旅館の夕食内容について ② 岩手旅行記を掲載しているブログについて ③ いわて・平泉キャンペーンについて ④ 美術館の展示品について ⑤ 旅館での入浴について（2件） ⑥ ホテルの客室について ⑦ 電子マネーカードの利用について

### ② 観光情報等問合せ状況

区 分	平成 21 年度	平成 20 年度	平成 19 年度
観光相談	1,995 件	1,659 件	1,533 件
資料送付	1,661 件	1,266 件	1,155 件
合 計	3,656 件	2,925 件	2,688 件

## (3) 観光土産品改善事業

観光産業の振興に重要な役割を果たしている観光土産品の品質向上を図るため、第 50 回岩手県観光土産品推奨審査会を開催し、観光土産品の推奨を行った。

併せて、ホームページ「岩手県観光ポータルサイト “いわての旅”」に推奨品を紹介した。

- 推奨審査会 平成 21 年 11 月 20 日（金）
- 推奨期間 平成 22 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日（2 年間）
- 推奨点数 99 点（申込点数 100 点）

#### (4) 「観光の日」事業

旧岩手県観光連盟が、西暦 2000 年を機に、5 月 16 日を県民一人ひとりが観光の持つ重要性を認識し、観光による地域づくりを考え、自ら取り組む契機となる「いわて観光の日」と定めているが、この日を記念して講演会を開催し普及、啓発を図った。

##### ① いわて観光の日事業

開催日 平成 21 年 5 月 15 日 (金)

##### ○ 記念講演会

- ・ 会 場 花巻市 ホテル花巻
- ・ 出席者 約 130 名
- ・ 演 題 「早池峰信仰と神楽」
- ・ 講 師 花巻市教育委員会 文化財課 中村 良幸 課長

##### ② 新聞広告

岩手日報：5 月 10 日 (日) 3 段 1/2 フルカラー

#### (5) ボランティアガイド育成事業

県内各地で活動する観光ボランティアガイドのガイド技術の向上とボランティアガイド団体相互のネットワーク化を目的に設立した「岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会」(事務局：(社)八幡平市観光協会、加入団体 22 (支援・サポート団体 10) 団体 (平成 21 年度末)) に支援を行った。

#### (6) 観光業務優良従事者表彰

観光業務に従事する職員の意欲の高揚と資質の向上を図るため、「いわて観光の日」において優良従事者表彰を行った。

- ・ 期 日 平成 21 年 5 月 15 日 (於：ホテル花巻)
- ・ 被表彰者 23 名

(順不同、敬称略)

区 分	推 薦 団 体	受 賞 者	勤 務 先
宿泊関係 (5 名)	(財)盛岡観光コンベンション協会	及 川 勝 夫	(株)ホテルニューカーリーナ
	(社)花巻観光協会	佐々木 晃	花巻温泉(株)
	大船渡市観光物産協会	小 澤 敦 子	(株)サクラダ・大船渡プラザホテル
	雫石町観光協会	階 万里子	(株)岩手県市町村職員保健保養施設運営管理機構・ゆこたんの森
佐々木 歩		休暇村岩手網張温泉	

交通関係(12名)	(財)盛岡観光コンベンション協会	菊池君男	盛岡タクシー(株)
		梶目利春	岩手中央タクシー(株)
		日下良治	(株)平和タクシー
		山本茂	
	(社)水沢観光協会	高橋和芳	(株)江刺タクシー
	大船渡市観光物産協会	山口勲	(株)東海タクシー
		美野宏美	
		村上武夫	
		及川勝定	(資)菅野商店
	千厩町観光協会	藤原宗夫	(有)磐井タクシー
(社)岩手県バス協会	柳橋瞳	岩手県交通(株)	
	村上菜都美	岩手県北自動車(株)	
観光協会、観光施設関係(6名)	(社)花巻観光協会	伊藤輝子	(社)花巻観光協会
	大船渡市観光物産協会	小畑武弥	岩手開発産業(株)
	東山町観光協会	小野寺孝行	(有)げいび観光センター
		菊地喜久雄	
		藤原政利	
	松岡弘		

## (7) その他受入態勢整備関連事業

### ① 地域密着型観光人材育成研修事業

地域の観光リーダー育成のため、地域に根ざした観光を担う人材として必要な知識やスキルの習得を目指して、(社)日本観光協会との共催で研修会を開催した。

- ・ 開催日 平成21年11月10日(火)～11日(水)
- ・ 会場 盛岡地域交流センター(マリオス)ほか
- ・ 受講者 26名
- ・ 講師 和歌山大学経済学部教授 大澤健氏  
神戸夙川学院大学観光文化学部教授 小野田金司氏ほか

### ② 観光サービス研修事業

観光サービス業務のスキルを習得した人材を育成するため、(社)日本観光協会との共催で、接客サービスのあり方についての基本的な知識やノウハウ等について、実践型の研修を行った。

- ・ 開催日 平成22年2月18日(木)
- ・ 会場 盛岡地域交流センター(マリオス)
- ・ 受講者 114名
- ・ 講師 キャプテン(株)JALアカデミーインストラクター  
菺田ゆかり氏・大濱由紀氏

## II 広域観光振興事業

### 1 誘致宣伝事業

#### (1) 北東北三県観光立県推進協議会事業

同協議会が企画・実施する事業に会員として参画し、広域観光の振興を図った。

#### (2) 外国人観光客誘致宣伝事業

##### ① 国際観光博への出展

第17回台北国際旅行博（ITF2009）に出展し、本県の観光宣伝を行った。

名称	主催	会期・会場	来場者数等	参加概要（岩手県）
第17回台北国際旅行博 （ITF2009）	（財）台湾観光協会	H21. 10. 30 ～11. 2 （4日間） 台北世界貿易センター	210,752人 58カ国・地域 809団体出展	・東北ブロック広域観光振興事業推進協議会（参加：岩手県、（財）岩手県観光協会、花巻温泉（株）、志戸平温泉（株）、東北6県、栃木県、東北観光推進機構他、（社）日本観光協会東北支部） ・ブース数：4 ・日本主催商談会に参加（10/29） ・ブースでの観光相談（10/30～11/2）

#### (3) 東北観光推進機構事業

同機構に会員として参画し、東北広域観光の振興を図った。



## 2 受入態勢整備事業（外国人観光客受入態勢整備事業）

### (1) 花巻空港国際チャーター便歓迎行事

いわて花巻空港を離発着する国際チャーター便（台湾、香港）の運航に対応して、「花巻空港国際チャーター便歓迎実行委員会」で歓迎行事を実施した。

また、出入国審査等の手続きが円滑に行われるよう、毎回、中国語の通訳1～2名を配備した。

	平成 21 年度		平成 20 年度		平成 19 年度	
	運航回数	入国者数	運航回数	入国者数	運航回数	入国者数
合 計	36 回	3,918 人	42 回	4,623 人	56 回	6,658 人
春季（4～6 月）	12 回	1,085 人	13 回	1,424 人	27 回	3,052 人
夏季（7～8 月）	- 回	- 人	- 回	- 人	- 回	- 人
秋季（9～11 月）	22 回	2,706 人	25 回	2,760 人	29 回	3,606 人
冬季（12～3 月）	2 回	127 人	4 回	439 人	- 回	- 人

### (2) 「V」案内所運営助成費

JR盛岡駅2階に設置されている「V」案内所の運営経費の一部を助成した。

### (3) 外国語版観光案内図の作成

繁体字版の観光案内図 20,000 部の増刷を行った。

## 3 拠出金

(社)日本観光協会に対して、全国広域観光振興事業拠出金を負担した。

### Ⅲ 観光岩手情報発信強化事業

#### 1 パブリシティ有効活用事業

##### (1) 新聞等を活用し、本県の観光情報を近県を中心に全国に向けて発信した。

掲載年月日	掲載新聞・雑誌等名	発行部数等	内 容
H21. 6. 30 H21. 7. 28 H21. 8. 4	朝日ウイル	150,000 部 (宮城・山形)	・早池峰神楽と遠野物語 ・夏の南三陸 ・初秋の八幡平
H21. 9 末	タウン情報誌 9 誌	304,000 部 (東北 6 県、栃木県)	・遠野物語百周年 ・早池峰神楽 ・釜石、三陸鉄道など
H21. 10. 1	るるぶ東北特別編集号	70,000 部	・遠野物語百周年 ・早池峰神楽 ・松川温泉など
H21. 10. 26	産経新聞 (東北版)	100,000 部	「のびゆく東北 6 県特集」に、「早池峰神楽と遠野物語を訪ねる旅」を紹介した。
H21. 12. 4	自遊人温泉図鑑	100,000 部	・花巻温泉郷 ・湯田温泉峡 ・早池峰神楽 ・遠野物語百周年など
H22. 1. 30	知っとこ! (毎日放送)	TBS系 全国ネット	・豆腐、雪肌すっぴん鍋などの食 ・カブ石鱈 など
H22. 2. 6	クレア	100,000 部	パワースポット特集 ・恋し浜駅 ・龍泉洞
H22. 4. 1	婦人画報	102,000 部	釜石線・山田線沿線の観光情報と駅弁情報

## (2) ETC利用者誘客用リーフレットの作成

ETC休日割引を活用して、高速道路を利用する観光客の誘客を目的としたリーフレットを作成し、東北自動車道のSAや県内の道の駅等に配架した。

- リーフレット名称 「おトク情報満載 いわてにおでんせガイド」
- 作成部数 10万部

## 2 イベント等支援事業

宿泊、交通等の団体及び広域観光組織とタイアップして、首都圏等を対象とした広域観光キャンペーンへ支援を行うとともに、各種イベントの後援等を行った。

### (1) 各種キャンペーン支援事業

- ① 「陸中海岸国立公園協会観光PR事業」支援
- ② 「いわてウィンターリゾート協議会PR事業」支援及び「ウィンターリゾート2010」への出展協賛等

### (2) 後援、共催

「水の郷さくらまつり」（主催：胆沢観光協会）等、51イベント等に対する後援・共催を行った。

## 3 誘客対策事業

### (1) 教育旅行誘致促進事業

教育旅行の誘致拡大を図るため、主要なターゲットである北海道（札幌市、函館市）及び東京都並びに大阪府（岩手県南広域振興局との共催）において説明会を開催したほか、函館市内の中学校キャラバン等の訪問活動を実施し、本県の教育旅行の受入態勢について紹介宣伝を行った。

また、本事業の効果的な推進を図るため、当協会内に設置している教育旅行誘致宣伝部会の部会員を対象とした教育旅行セミナーを開催したほか、本県の観光情報や体験学習メニューを紹介する教育旅行用ガイドブック『体感！感動！ワクワクいわて』を作成した。

#### ① 教育旅行誘致説明会

＜岩手県修学旅行誘致説明会（主催事業）＞

開催地	実施日	参加状況
東京会場（ホテルメトロポリタンエドモント）	H21. 8. 27	首都圏の旅行会社等の教育旅行担当者(10社13名)、岩手県側(58名)

函館会場（ロワジールホテル函館）	H21. 9. 8	函館市及び周辺の中学校の担当教諭及び旅行会社等の教育旅行担当者（9校9名、5社9名） 岩手県側（54名）
札幌会場（ホテルニューオータニ札幌）	H21. 9. 9	札幌市及び周辺の中学校の担当教諭及び旅行会社等の教育旅行担当者等（18校26名、旅行会社9社24名）、岩手県側（62名）

≪岩手県教育旅行誘致説明会 IN 大阪（主催：岩手県県南広域振興局）≫

開催地	実施日	参加状況
大阪会場（ホテルグランビア大阪）	H21. 12. 15	大阪圏の旅行会社等の教育旅行担当者（11社24名）、岩手県側（42名）

≪北東北三県合同教育旅行情報交換会（主催：北東北三県北海道合同事務所）≫

開催地	実施日	参加状況
札幌会場（ホテルニューオータニ札幌）	H21. 7. 8	札幌市及び周辺市町村の公立中学校教育旅行担当教諭（42校55名）、北東北三県側（32名）

## ② 訪問活動

実施日	訪問先	訪問者
H21. 7. 9	北海道中学校長会会長 札幌市中学校長会会長	岩手県（観光課1名、北海道事務所1名）、教育旅行誘致宣伝部会（幹事長・事務局1名）
H21. 7. 29	函館市内公立中学校（26校）	教育旅行誘致宣伝部会（幹事9名、部会員6名、事務局2名）

## ③ 教育旅行セミナー

実施日	内容	参加状況
H21. 6. 5	【演題】「データから考える教育旅行誘致活動」 【講師】小椋 唯一氏（国土交通省観光カリスマ百選「修学旅行、校外学習等の教育旅行誘致の観光カリスマ」）	教育旅行誘致宣伝部会員他（56名）

## ④ 体験メニューガイドブック作成（※V県業務移管事業 2観光宣伝媒体作成事業で作成。）

名称	作成部数
岩手教育旅行ガイドブック「体感！感動！ワクワクいわて」	3,000部

## (2) 観光客誘致説明会

首都圏及び近県の旅行エージェントを対象に、本県の観光の魅力を紹介宣伝するとともに、旅行商品造成に向けた説明会（商談会）を開催した。

会 場	実 施 日	参 加 状 況 等
東京会場 (ホテルメトロポリタン)	H21. 6. 9	旅行会社 (13 社 38 名) 岩手県側 (78 名) ※全体会議及び個別商談会
仙台会場 (仙台国際ホテル)	H21. 11. 10	旅行会社 (8 社 15 名) 岩手県側 (73 名) ※全体会議及び個別商談会

## 4 情報発信強化事業 (マスコミ・エージェント招待事業)

### (1) マスコミ招待

東京、名古屋及び近県の新聞、旅行雑誌、生活情報誌等のマスコミ、レジャー記者を本県に招待し、県内各地の観光地の取材への協力を行った。

また、視察先等について、各種媒体等へ記事として掲載された。

	実 施 日	招 待 者	主な視察先等
第 1 回	H21. 6. 20～ 6. 22 (2 泊 3 日)	東 京 3 名 (株マジンハウス編 集者、ライター、カメラマン)	遠野市～金ケ崎町～北上市 ①鹿踊り (各所)
第 2 回	H21. 9. 11～ 9. 13 (2 泊 3 日)	東 京 1 名 (定年時代) 名古屋 1 名 (中日スポー ツ) 大 坂 1 名 (神戸新聞)  合計 3 名	大船渡市～遠野市～花巻市 ①碁石海岸 ②恋し浜 ③三陸鉄道 ④遠野ふるさと村、カッパ淵 ⑤花巻まつり ⑥神楽の日公演
第 3 回	H21. 12. 8～12. 10 (2 泊 3 日)	東 京 2 名 (時事通信社 編集者、カメラマン)	遠野市～大槌町～釜石市～ 大船渡市 ①遠野ふるさと村 ②伝承園・カッパ淵 ③とおの昔話村 ④大槌町新巻造り ⑤三陸鉄道 ⑥大船渡市カキ養殖 ⑦碁石海岸 等

第4回	H22. 3.13～ 3.14 (1泊2日)	東 京 1名 (夕刊フジ)	コロプラバスツアー 陸前高田市～遠野市～岩泉町～久慈市 ①八木澤商店 ②伝承園 ③龍泉洞 ④山海ろばたハウス ⑤やませ土風館 等
-----	---------------------------	---------------	--

(参考：掲載状況)

掲載年月日	掲載新聞・雑誌等名	発行部数 (地域)	内 容
H21. 8. 1	ブルータス	97,000部 (全国)	鹿踊り (遠野・金ケ崎) 前沢牛、ジンギスカン、 白金豚、北上コロッケ
H21. 10. 6	中日スポーツ	549,348部 (東海)	・早池峰神楽 ・宮沢賢治記念館 ・カッパ淵 ・遠野ふるさと村
H21. 10. 8	神戸新聞	560,966部 (兵庫)	・遠野物語 ・遠野ふるさと村 ・カッパ淵
H21. 11. 16	フリーペーパー「定年時代」東京版	1,250,000部 (東京都)	・早池峰神楽 ・遠野物語 ・遠野ふるさと村 ・黄金海鮮重
H22. 1. 9～	時事ドットコム OFF TIME	インターネット	・吉浜アワビ ・遠野ふるさと村 ・伝承園 ・カッパ淵 ・大槌町 (新巻鮭) ・三陸鉄道 ・大船渡市 (カキ) 他

## (2) エージェント招待

首都圏等の旅行会社の商品造成担当者等を本県に招待し、県内の観光地の視察に対する協力を行うとともに、旅行商品の造成を働きかけた。

	実施日	招待者	主な視察先等
第1回	H21. 5.12～5.14 (2泊3日)	アミューズトラベル(株) (名古屋) 1名	八幡平市～花巻市～遠野市 ①七時雨山 ②八幡平 ③荒川高原
第2回	H21. 10.21～10.23 (2泊3日)	㈱朝日旅行(東京) 1名	西和賀町～北上市～陸前高田市 ①カタクリ群生地(2ヶ所) ②鬼の館 ③夏油温泉 ④滝観洞 ⑤三陸鉄道 ⑥黒崎仙峡 ⑦普門寺 ⑧猊鼻溪
第3回	H21. 12.10～12.11 (1泊2日)	JAL旅行会社東北地区現地研修 12社 21名	1 平泉町～遠野市～雫石町 2 遠野市～花巻市～平泉町 ①中尊寺・毛越寺 ②カッパ淵 ③遠野ふるさと村 ④わんこそば(花巻市)
第4回	H22. 3. 3～3. 4 (1泊2日)	クラブツーリズム(株) 5名 東京2名、横浜1名、 千葉1名、埼玉1名	遠野市～釜石市～久慈市 ①釜石鉱山 ②橋野高炉跡 ③マタギ料理(新里) ④やませ土風館 ⑤もぐらんぴあ

## (3) ガイドブック作成

ガイドブック「岩手の旅」(有料) 500部を作成した。

## 5 観光案内所運営事業

### (1) 北東北観光センター運営

本県の観光情報の提供を行い、本県を訪れる観光客の利便性の向上を図るため、JR盛岡駅2階の北東北観光センターの運営経費の一部を助成した。

(来訪状況等)

区分	平成21年度	平成20年度	平成19年度
来訪件数	23,000件	24,595件	29,692件
電話・書面	1,059件	1,017件	1,281件
宿泊案内	1,327件	1,593件	2,115件

### (2) 東京案内所運営業務

首都圏において本県の観光情報を提供し、本県を訪れる観光客の利便性の向上を図るため、東京案内所の運営経費の2分の1を負担した。

(単位：人、件)

	平成21年度		平成20年度		平成19年度	
	相談件数	来訪者数	相談件数	来訪者数	相談件数	来訪者数
合計	15,518	137,317	15,370	133,441	17,366	124,759
4月～6月	4,276	34,974	4,259	32,186	4,423	30,465
7月～9月	4,493	34,398	3,943	29,032	4,920	28,174
10月～12月	3,666	40,236	3,839	39,577	4,204	35,749
1月～3月	3,083	27,709	3,329	32,646	3,819	30,371

### (3) 「V」案内所運営等観光情報提供事業

国際観光振興機構の指定(H16.3.26)を受けて当協会事務局内に設置している「V」案内所において、外国人旅行者に対して観光情報を提供するとともに、国内旅行者に対しても観光情報を提供するため嘱託職員1名を配置した。

	平成21年度
問合せ方法別件数	窓口：5件 電話：1件 FAX：0件 電子メール：22件
内容別件数	観光一般：2件 印刷物：15件 交通：3件 宿泊：8件 食事：1件 娯楽：1件 生活一般：1件



## 6 県外事務所観光支援事業

東京、大阪、名古屋及び福岡の大都市圏において、本県への観光客の誘致を一層促進するため、岩手県の県外事務所が実施する誘致宣伝事業等に対して支援を行った。

県外事務所	事業実施内容
岩手県北海道事務所	・東北の観光写真展負担金 ・修学旅行誘致事業
(財)岩手県観光協会東京案内所	・いわて銀河プラザ装飾費用 ・日本旅行記者クラブ負担金
岩手県大阪事務所	・ふるさとの観光と名産品まつり協賛 ・MBSラジオスペシャルウィーク協賛 ・ツアーエクスポ2009プレゼント商品購入 ・物産・観光展ノベルティー費
岩手県名古屋事務所	・マスコミ招待会取材記事のプレゼント商品負担金
岩手県福岡事務所	・旅情報誌「遊人」(2009.10・11月号)の記事作成及び取材経費

## 7 国際観光支援事業

台湾ミッション団への参加

いわて花巻空港新ターミナルのオープンに合わせて行われた県主催のミッション団に参加し、航空会社等に対し本県の情報を発信した。(H21. 4. 15～ 4. 19)

## 8 旅行商品造成事業

広域連携観光推進事業と合わせて実施。

## 9 その他情報発信関連事業

### (1) 観光関係催事における情報発信

「観光と物産展」等の催事において観光PRを行い、誘客の促進を図った。

- ① 浜松モザイカルチャー世界博(浜松市・浜松モザイカルチャー世界博2009協会主催)
  - ・ 会場 静岡県 浜松市フラワーパーク 岩手県観光ブース
  - ・ 出展日 H21. 9. 22 (火) ～25 (金)

- ② 黄金の國いわてフェア（岩手県（地域振興支援室）主催）
  - ・ 会 場 埼玉県越谷市「イオンレイクタウン越谷」  
岩手総合観光 PR コーナー
  - ・ 出展日 H21. 11. 12（水）～15（日）
  - ・ 来場者 467 千人（4 日間）
  
- ③ いわて・盛岡デー（盛岡市（ブランド推進課）、岩手県（流通課）等主催）
  - ・ 会 場 沖縄ジャスコ南風原店 観光 PR コーナー
  - ・ 出展日 H21. 11. 28（土）・29（日）
  
- ④ 岩手県の物産と観光展（岩手県、(社)岩手県産業貿易振興協会等主催）
  - ア 第 37 回名古屋丸栄展 観光コーナー
    - ・ 対応日 H22. 2. 5（金）～ 2. 7（日）  
(会期：H22. 2. 4（木）～ 2. 9（火）)
  - イ 第 40 回記念大いわて展（日本橋高島屋） 観光コーナー
    - ・ 対応日 H22. 3. 12（金）～14（日）、 3. 19（金）～ 3. 22（日）  
(会期：H22. 3. 10（水）～ 3. 22（月）)

## (2) 観光キャラクターによるイメージ情報の発信

いわて・平泉観光キャンペーンのキャラクターとして制作した“わんこきょうだい”の携帯ストラップを各種観光キャンペーン等において配布するとともに、その一部（主にそばっちストラップ）1,360 個を県内（当協会事務所及び“らら・いわて”等）及び東京（いわて銀河プラザ）において販売し、岩手県の観光イメージの PR を図った。

## IV 受託事業

### 1 東京事務所観光案内業務

東京案内所の運営経費の2分の1を受託事業として実施し、残りの2分の1の経費を東京案内所運営業務として実施した。

### 2 北東北三県・北海道ソウル事務所管理運営

北東北三県及び北海道が共同で設置した韓国ソウル事務所について、所長の派遣及び管理運営を実施した。また、韓国旅行会社等を対象に本県の観光資源を紹介宣伝し、誘客の促進を図った。

#### (1) 北東北三県・北海道ソウル事務所観光商談会

	実施日	会場等	参加者等	内容
第1回	H21. 9. 8	ソウルプラザホテル (大韓民国ソウル市)	韓国側旅行関係者等 63社 日本側企業 55社78名	秋・冬季の観光資源 説明、観光パンフレットの配布
	H21. 9. 8 ～ 9. 9	旅行エージェント・ 航空会社等訪問	5社	岩手県側訪問者 11名
第2回	H22. 2. 23	ソウルプラザホテル (大韓民国ソウル市)	韓国側旅行関係者等 84社 日本側企業 40社53名	春・夏季の観光資源 の説明、観光パンフレットの配布
	H22. 2. 24	旅行エージェント・ 航空会社等訪問	4社	岩手県側訪問者 4名

#### (2) パンフレット作成

韓国語版観光ガイドブック 5,000部及び観光案内図 5,000部を作成した。

### 3 韓国トレッキング取材招請事業

韓国で関心の高いトレッキングについて、マスコミ及び旅行エージェントを招請し、本県でのトレッキングや観光資源を韓国の旅行雑誌やテレビ等により、広く紹介するとともに、旅行商品の造成を図った。

実施日	招請者	主な視察先等
H21. 6.13～ 6.17 (4泊5日)	合計4名 韓進観光社1名、KBSテレビ1名、タレント1名、雑誌 MOUNTAIN 1名	①げいび溪 ②中尊寺 ③早池峰山 ④八幡平 ⑤岩手山 ⑥盛岡市内

### 4 訪日外国人誘客・受入研修事業

訪日外国人の更なる誘客、受入態勢整備の向上を目的に、スキー客を主とした豪州市場について日本政府観光局(JNTO)シドニー事務所の山下幸男所長に、香港市場についてEGLツアーズの袁文英代表取締役と香港政府観光局シニアマーケティングエグゼクティブ・東日本の齋藤公保氏に講演をいただいた。

実施日	会場	講演内容	参加者数
H21. 9.10	いわて県民情報交流センター(アイーナ)	「豪州の訪日旅行市場について」	47名
H21. 11.19	盛岡グランドホテル	「香港人観光客の最新観光事情とおもてなしの価値観」等	152名

### 5 いわてのおもてなし推進事業

本県の観光の拠点となる盛岡駅において、観光サポーター6名を北口と南口へ配置、観光客等に対して観光案内などの支援体制を整備し、観光客の利便性、満足度の向上を図った。また、盛岡駅からの旅ガイドとして、“盛岡駅からの観光サポートブック”20,000部を作成した。

盛岡駅(北口・南口)月別対応数

(単位:件)

区分	12/15～12/28	1/4～1/29	2/1～2/26	3/1～3/31	計
北口	411	991	1,189	1,405	3,996
南口	202	327	270	325	1,124
計	613	1,318	1,459	1,730	5,120

## 6 韓国マスコミ招請事業

韓国のマスコミを招請し、本県の冬季観光（スキー、温泉、食）を体験していただき、各種媒体に掲載してもらうことにより本県の知名度向上を図った。

実施日	招請者	主な視察先等
H22. 1. 15～ 1. 18 (3泊4日)	合計4名 韓国日報1名、毎日経済新聞社1名、フリーペーパー「M25」1名、旅行誌「連合ルペール」1名	①安比高原スキー場 ②わんこそば体験 ③雫石スキー場 ④げいび溪こたつ船 ⑤いちご狩り体験 ⑥花巻温泉

## 7 岩手県地域限定通訳案内士資質向上研修事業

平成21年度岩手県地域限定通訳案内士試験合格者を対象として、有識者による本県の観光知識に係る講座や、現在活動している通訳案内士等による現場を想定した実践的な研修を行った。

区分	開催日	主な講義内容	修了者
(1)講座	H22. 3. 6 10:30～15:00 場所:いわて観光経済交流センター(マリオス3F)	・開講式 ・体験事例発表 ・おもてなしに係わる講義	4名
(2)実践研修	H22. 3. 8 9:40～16:00 場所:毛越寺、中尊寺等	・現地実習(毛越寺、中尊寺) ・講評 ・閉講式	

## V 県業務移管事業

### 1 業務移管事務（観光統計作成）

地域における観光レクリエーション客の動向やニーズを的確に把握し、効果的な観光振興施策の企画に役立てることを目的として、市町村等の協力を得て、「平成 20 年版岩手県観光統計概要」を作成するとともに、平成 21 年の観光統計について取りまとめを行った。

※ 平成 13 年版以降の「岩手県観光統計概要」は、ホームページ「『こちら、岩手ナチュラル百貨店。』いわての旅」に掲載。

### 2 観光宣伝媒体作成事業

本県への観光客の誘致拡大を図るため「おでんせ岩手観光マップガイド」等を作成した。

- ・ おでんせ岩手観光マップガイド (作成部数 200,000 部)
- ・ ガイドブック「岩手の旅」 (同 3,000 部)
- ・ いわて旅の回廊 (同 30,000 部)
- ・ いわて歴史文化の旅 (同 7,000 部)
- ・ 岩手教育旅行ガイドブック「体感！感動！ワクワクいわて」 (同 3,000 部)

### 3 広域連携観光推進事業

平泉効果の全県波及を図るとともに、地域の取り組みを生かした新たな旅行商品を造成するため、企画コンペ方式により旅行会社等から提案された新たな旅行商品に対し支援を行った。

#### ○ 旅行商品造成

団体名	旅行商品名	支援内容
(株)日本旅行東北仕入販売センター	岩手への旅「JRアクセス付プラン・宿泊プラン」	WEB及び販売プロモーション
クラブツーリズム(株)	① 迫力の北山崎サップ船と人気のローカル列車 絶景の三陸リアスラインめぐり 2日間 ② めぐみの大地いわてを食す！絶景の八幡平と三陸鉄道・ローカル列車の旅(3日間) ③ ベストシーズンに行く・山の幸と海の幸を満喫「紅葉の高原と絶景の三陸海岸を楽しむ」旅(3日間) ④ 冬だから暖かいぐるっといわて「三陸海岸」ハイライト2日間(冬季限定コース) ⑤ 盛岡の奥座敷で湯めぐり「つなぎ温泉」のんびり4日間(冬季限定) ⑥ 花巻温泉郷湯めぐり「新鉛温泉」のんびり4日間(冬季限定)	「旅の友」、新聞広告及びWEB
(株)JTB東北商品企画販売事業部	「旅百話 岩手」	WEB
東日本旅客鉄道(株)盛岡支社	① 旅市 ② いわての紅葉を旅する ③ きらめきの三陸海岸	トランヴェール及び大人の休日倶楽部
楽天トラベル(株)	旅頃～岩手県特集	WEB
(株)リクルート	アクティブじゃらん、東北じゃらん、じゃらんNET	じゃらん誌及びWEB
近畿日本ツーリスト(株)東北仕入メイトセンター	岩手まるごと食自慢	新聞広告
陸中海岸魚彩王国実行委員会	① 三陸海岸大縦断3日間 ② 三陸海岸縦断と海の幸大漁祭2日間	会員誌及び新聞広告

#### 4 未知の奥・平泉観光振興事業

##### (1) 首都圏等トップセールス事業

会 場	実 施 日	参 加 状 況 等
東京会場 (ホテルホリタン)	H21. 6. 9	・旅行会社 (13社 78名) ・岩手県側 (85名) ・知事プレゼンテーション及び交流会
名古屋会場 (名古屋マリオットアソシアホテル)	H22. 2. 3～ H22. 2. 4	主要旅行会社との意見交換会 ・旅行会社 (3社 5名) ・岩手県側 (6名)
大阪会場 (ホテルグランヴィア大阪)	H22. 2. 4～ H22. 2. 5	主要旅行会社との意見交換会 ・旅行会社 (5社 15名) ・岩手県側 (6名)

##### (2) ボランティアガイド連携育成事業

岩手県ボランティアガイド連絡協議会が実施した平泉地区研修会を支援した。(H22. 3. 10開催、18団体・121名参加)



## 観光基盤整備事業清算特別会計の部

---

### 1 観光施設建設譲渡事業の清算事務

平成14年度をもって事業廃止した標記事業に係る施設譲渡代金及び長期借入金について、最終年度となる償還・返済事務を行い、同事業の清算を完了した。

- ① 施設譲渡代金償還対象事業件数 4事業（4市町村）
- ② 長期借入金返済先機関名 東北銀行

なお、上記清算事務の完了に伴い、本特別会計は、平成22年3月31日をもって廃止した。